

# 地域貢献推進委員会

## ～指針～



医療法人上善会

介護老人保健施設 聖紫花の杜

入所

# 入所 地域貢献推進委員会

## 指 針

### 1. 目 的

介護老人保健施設（聖紫花の杜）の職員及び入所者が地域住民と共に活動し交流を深めることで、地域に貢献する活動を促進する。

また、地域や介護老人保健施設の特性を活かした活動を推進することを目的とする。

この指針は、入所者と地域住民が相互に理解し合い、支え合う関係を築くことを目指す。

地域貢献活動を通じて、入所者の心身の健康を促進し、地域社会における役割を再確認することで、より充実した生活を実現するとともに本委員会は、この取り組みを通じて、地域社会との絆を深め、共に成長していくことを目的に委員会を運営する。

### 2. 地域貢献推進委員会 活動内容

#### ① 【会議の開催】

- ・年に4回以上の地域貢献活動に関する会議を開催
- ・聖紫花の杜の職員及び入所者が地域に参加・貢献できる活動についてのアイデアを出し合い、活動に向けて具体的内容を話し合う。

本会議では、地域のニーズや特性を考慮した活動案を作成し、実施計画を立てる。会議の内容は記録し、今後の参考として保管する。

#### ② 【地域貢献活動の実施】

- ・年に2回以上の地域貢献活動を実施する。
- 会議で決定した活動を基に、地域社会や地域住民に貢献出来る内容を実施する。活動内容は、地域の特性や入所者の意向を反映させ、参加しやすいものとする。

#### ③ 【入所者家族への情報発信】

- ・年1回「聖紫花たより」（新聞）を発行する。
- ・入所者の家族に向けて、施設内での行事や地域貢献活動の報告、入所者の様子などを掲載した新聞を発行します。これにより、定期的な入所者、家族との交流を図り、入所者及び家族とのコミュニケーションを深め、施設の運営に透明性を高め、入所者とその家族が互いに施設生活に対して、安心感を持てるようにする。

## 責任者および委員の構成（年度ごとに選出・任命）

地域との連携強化および地域包括ケアシステムの推進を目的として、施設長を統括責任者とし、以下の他職種をもって「地域貢献推進委員会」を構成する。各専門職の専門性を活かして、地域との協働体制を構築する。

**地域貢献推進委員会責任者：** 施設長（不在時事務長）

**地域貢献推進委員会構成員：** 事務長、看護職員、介護職員および事務職員等

### 選出委員の役割

#### 1. 委員長

①実務の統括と開催調整：定期的な会議の開催の実施計画を策定し、開催日時の決定および構成員への周知を確実にを行う。

#### 2. 書記

①議事録の正確な作成：会議内容（報告事例、原因分析、具体的な改善策、決定事項）を正確に記録し、誰が見てもわかりやすい議事録を作成する。

②全職員への周知徹底：作成した議事録は速やかに掲示や回覧等により全職員へ周知する。

③記録の管理と押印確認：委員会に不参加の職員に対しても議事録を確認し、内容を理解した上で押印（または署名）するよう周知・徹底し、記録の保管管理を確実にを行う。

#### 3. 進行

①活動状況の把握と議題（アジェンダ）の策定：委員会の活動状況や現場から状況を常に把握し、検討すべき優先順位に基づいた会議の議題を作成する。

②円滑かつ有意義な議事進行：限られた時間内で効率よく有意義な会議とするために積極的な発言を促すとともに、論点の整理および時間管理を行い、円滑な進行に努める。

③決定事項の実行支援：会議で決まった改善策のうち、予算や設備、他部署との調整が必要な事項について事務的な側面から実行を支援する。

#### 4. 役員の兼任について

- ①業務の状況や人員体制によりやむを得ない場合は委員長が進行を兼任できるものとする。その場合においても委員会の開催頻度や研修の実施、議事録の作成等、必須業務に支障がでないよう留意する。

### <変更・廃止手続>

本指針の変更および廃止については、委員会で検討及び提案し、委員長及び施設長の決裁をもって決定する。

### 【指針の設置及び改正】

2024年 10月1日	本指針設置

### 【活動履歴】

2023年 10月27日	聖紫花の杜 新川地区ボランティア清掃活動実施
2024年 8月27日、29日	医療法人上善会地域貢献ボランティア清掃活動実施
2025年 1月13日	地域貢献活動講話会開催（石垣市福祉センター）
2026年 4月	各サービス（通所・入所）ごとに委員会を設置し運営する体制に変更。これに伴い本指針を改正。

地域貢献活動の内容参考事例として（以下）

#### 1. 地域ボランティア清掃

地域の公園や道路の清掃活動を定期的に行います。この活動は、職員や入所者が地域の美化に貢献するだけでなく、地域住民との交流の場ともなります。清掃活動を通じて、地域への愛着を深め、入所者が自分の役割を感じることができる貴重な経験となります。

#### 2. 一般市民向け講話開催

聖紫花の杜の医療・福祉の専門職が自身の経験や知識を生かし、地域住民向けに健康や介護に関する講話を開催します。専門的な知識を持つ職員と連携し、参加者が興味を持てる内容を提供します。この講話を通じて、地域住民の医療・福祉・介護に対する理解を深め、入所者の社会参加を促進します。

#### 3. 地域行事に参加

地域で開催される祭りやイベントに積極的に参加し、地域の文化や伝統を体験します。職員や入所者が地域の一員として存在感を示し、地域住民との交流を図ることで、相互理解を深めます。

#### 4. 認知症カフェ

認知症に関する理解を深めるためのカフェを定期的で開催します。この場では、入所者や地域住民が気軽に参加し、認知症に関する情報交換や相談ができる環境を提供します。専門職によるサポートも行い、地域の支援ネットワークを強化します。入所者が地域住民と共に学び、支え合う場となります。

#### 5. 健康教室

健康維持や予防に関する教室を定期的で開催し、地域住民に対して健康に関する知識や情報を提供します。入所者も参加し、一緒に学ぶことで相互の理解を深めることができます。教室では、運動や栄養に関するワークショップを行い、地域全体の健康意識を高めることを目指します。

#### まとめ

これらの地域貢献活動を通じて、「聖紫花の杜」は地域社会との繋がりを強化し、聖紫花の杜で働く職員及び入所者が生き生きとした生活を送ることを目指します。地域住民との交流を深めることで、相互理解を促進し、地域全体の福祉向上に寄与していきます。